

教員候補者選考試験 電子申請終了後の作業要領

1 PDF ファイルの印刷【全員】

電子申請システムで作成した PDF ファイルをすべて印刷すること。

※ 通常のコピー用紙を使用し、カラー用紙や厚紙等は使用しないこと。

2 受験願書【全員】

(1) 写真の貼り付け

願書 1 枚目「④写真」に、写真を貼り付けること。（6 か月以内、縦 4 cm×横 3 cm）

※ 写真用紙（コピー用紙不可）を使用すること。

※ 試験当日の本人確認で使用するため、修正等を行わないこと。

(2) 日付・署名

願書 1 枚目「⑱日付・署名」欄の記載内容を確認した上で、作成日を記入し、署名すること。

※ 記入を誤った場合、手書きで修正してよい。例年署名漏れが多いので注意すること。

(3) 職歴の記入

職歴欄の入力に誤りがあった場合、印刷した願書に手書きで修正してよい。

(4) 願書 1 枚目と 2 枚目の貼り付け

願書 2 枚目の左上の「のり付け」欄にのりを付け、1 枚目の裏面と貼り合わせること。

3 写真票用紙【全員】

写真欄に、受験願書に貼り付けたものと同一の写真を貼り付けること。

※ 写真用紙（コピー用紙不可）を使用すること。

4 受験票【全員】

(1) 受験票用紙の貼付

郵便はがきのあて名の面（オモテ）に「表（あて名側）」を、白紙の面（ウラ）に「裏（白紙側）」をはがれないようにしっかりと貼り付けること。

(2) 表（あて名側）

電子申請で入力した郵便番号・住所・氏名が印字されているので、異なるところに送付を希望する場合には、二重線で抹消して手書きで修正すること。電子申請をやり直す必要はない。ただし、入力した願書「⑦合格通知書等送付先」の住所を変更したい場合は電子申請を一からやり直すこと。

(3) 切手の貼付

63 円分の切手を貼り付け、不足する場合、追加で貼り付けること。速達を希望する場合、速達料金分の切手を追加して貼り、郵便はがき上面に「速達」と赤字で記載すること。

5 得点・順位通知用封筒【希望者のみ】

(1) 得点・順位の通知を希望する者は、得点・順位通知用封筒を準備すること。封筒は、必ず市販のテープ付き長型 3 号封筒（縦 23.5cm、横 12cm）を使用すること。

なお、実施要項「5 選考の種類」のうち、「(5)沖縄県正規任用教諭経験者を対象とした特別選考」

「(6)他都道府県現職正規任用教諭を対象とした特別選考」に志願した者に対しては、得点・順位を記した通知を送付しないので、得点・順位の通知を希望及び提出しないこと。

(2) 用紙の貼付等

得点・順位通知用封筒用紙をはがれないようにしっかりと貼り付けること。

電子申請で入力した郵便番号・住所・氏名が印字されているので、異なるところに送付を希望する場合には、二重線で抹消して手書きで修正すること。電子申請をやり直す必要はない。ただし、入力した願書「⑦合格通知書等送付先」の住所自体を変更したい場合は電子申請を一からやり直すこと。

(3) 切手の貼付

84 円分の切手を貼り付け、不足する場合、追加で貼り付けること。速達を希望する場合、速達料金分の切手を追加して貼り、封筒上面に「速達」と赤字で記載すること。

6 出願書類提出用封筒 【全員】

出願書類提出様式を角形 2 号封筒（縦 33.2cm、横 24cm）にはがれないようにしっかりと貼り付けること。願書等必要な書類すべてをこの封筒に同封すること。

7 特別選考申請書等 【特別選考 希望者のみ】

特別選考での受験希望者は、沖縄県教育委員会の Web サイトから該当する様式を印刷すること。必要事項を記入し、必要書類等を添付して提出すること。

※ 受験資格等は実施要項を確認すること。

8 第 1 次試験免除(一部)・加点申請票 (様式 4) 【第 1 次試験免除(一部)・加点 希望者のみ】

(1) 第 1 次試験の試験免除(一部)または加点を希望する者は、「第 1 次試験免除(一部)・加点申請票 (様式 4)」を提出すること。第 1 次試験免除(一部)・加点のいずれも希望しない者は、提出しないこと。

(2) 希望する第 1 次試験免除(一部)・加点の「申請」欄に「有」が印字されているか確認すること。

(3) 希望項目に応じ、必要な書類を作成・準備すること。詳細は、実施要項を確認すること。

(4) 必要書類記載の氏名が現在の氏名と異なる者は、氏名変更の分かる戸籍抄本等を添付すること。

(5) 第 1 次試験免除(一部)で、沖縄県教育委員会が任用する臨任等勤務期間の辞令等写しの添付を省略し、婚姻等により当時の氏名と現在の氏名が異なる者は、氏名変更のわかる戸籍抄本等を添付すること。

(6) 様式 4、一部試験免除・加点の必要書類の順番にゼムクリップ等で整理すること。

※ 例年、必要書類や戸籍抄本等の提出漏れが多いので注意すること。

9 臨任等経験確認表 (様式 5-1) 【第 1 次試験免除(一部) 希望者のみ】

(1) 第 1 次試験免除(一部)を希望する者は、「第 1 次試験免除(一部)・加点申請票 (様式 4)」に加え、

「臨任等経験確認表（様式5-1）」を提出すること。希望しない者は、添付しないこと。

- (2) 「臨任等経験詳細」の欄に、該当する臨任等の経験を、願書の職歴の入力方法に準じて記入すること。臨任等に該当しない経験は記入しないこと。記入を誤った場合、手書きで修正してよい。

1 0 辞令等の写し 【第1次試験免除(一部) 希望者のみ】

- (1) 沖縄県教育委員会が任用する教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭又は常勤講師並びに非常勤講師（令和2年度からは会計年度任用職員の非常勤講師をいう。以下同じ。）（以下「臨任等」という。）の職として勤務した期間の証明書類の提出は不要とする。
- (2) 沖縄県教育委員会以外（沖縄県の市町村教育委員会又は国立大学法人附属学校）が任用する臨任等として勤務した者は、その期間の「人事異動通知書、任用通知書、雇用契約書等のいずれかの写し（以下「辞令等の写し」という。）」を提出すること。
- (3) 紛失等により辞令等の写しを提出できない場合、任用元（沖縄県の市町村教育委員会又は国立大学法人附属学校）から「在職証明書（様式5-2）」の発行を受け、その原本を提出すること。
 ※ 沖縄県教育委員会のWebサイトから「在職証明書（様式5-2）」を印刷すること。

1 1 特別支援学校教諭免許状の写し 【加点（特別支援学校免許等） 希望者のみ】

- (1) 特定の資格を有する者を対象にした加点（特別支援学校免許状等）を希望する者は、「第1次試験免除(一部)・加点申請票（様式4）」に加え、特別支援学校教諭免許又は盲・聾・養護学校教諭免許状の写し（A4版作成）を提出すること。
 ※ 免許状の授与年月日が本年3月31日までのものに限る。（取得見込みは対象外）
- (2) 提出できない者は、免許状を授与した教育委員会発行の免許状授与証明書の原本を提出すること。

1 2 派遣証明書 【加点（国際貢献活動） 希望者のみ】

特定の経験を有する者を対象にした加点（国際貢献活動）を希望する者は、「第1次試験免除(一部)・加点申請票（様式4）」に加え、独立行政法人国際協力機構青年海外協力隊事務局長が発行した派遣証明書の原本を提出すること。

1 3 海技免状等の写し 【特別選考（海技士）及び加点（海技士） 希望者のみ】

特別選考（海技士）の希望者は、「特別選考申請書（様式3）」に加え、海技免状の写し及び3年以上の実務経験を証明する書類（船員手帳の写し等）を添付すること。（写しはA4版作成）

特定の経験を有する者を対象にした加点（海技士）を希望する者は、「第1次試験免除(一部)・加点申請票（様式4）」に加え、海技免状の写し及び3級以上の海技免状を取得してから1年以上乗船したことが確認できる書類（船員手帳の写し等）を添付すること。（写しはA4版作成）

1 4 免許状の写し又は資格を証明する書類原本 【加点（英語に関する資格） 希望者のみ】

特定の資格を有する者を対象にした加点（英語に関する資格）を希望する者は、「第1次試験免除（一部）・加点申請票（様式4）」に加えて、下記の書類を提出すること。

① 小学校教諭等又は特別支援学校小学部教諭等を受験する者

ア 英語に係る中学校又は高等学校教諭普通免許

⇒免許状の写し又は免許状授与証明書（原本）

※ 免許状授与年月日が本年3月31日までのものに限る。（免許状の写しはA4版作成）

イ 実用英語技能検定⇒合格証明書又は合格証書（原本） ※ 準一級以上が必要

ウ TOEFLiBT®⇒TestTakerScoreReport（郵送による受験者用控えスコアレポート）（原本）

※ 72点以上が必要。

エ TOEIC®Listening & Reading Test⇒OfficialScoreCertificate（公式認定証）（原本）

※ 785点以上が必要。

② 中学校教諭等「英語」又は高等学校教諭等「英語」を受験する者で、次のいずれかの資格（出願の2年前の4月1日以降に受験し、取得したものに限り）を有する者

ア 実用英語技能検定⇒合格証明書又は合格証書（原本） ※ 準一級以上が必要

イ TOEFLiBT®⇒TestTakerScoreReport（郵送による受験者用控えスコアレポート）（原本）

※ 72点以上が必要。

ウ TOEIC®Listening & Reading Test⇒OfficialScoreCertificate（公式認定証）（原本）

※ 785点以上が必要。

1 5 司書教諭に関する修了証書の写し 【加点（司書教諭） 希望者のみ】

特定の経験を有する者を対象にした加点（司書教諭）を希望する者は、「第1次試験免除（一部）・加点申請票（様式4）」に加え、司書教諭に関する修了証書の写し（A4版作成）を添付すること。

1 6 書類の提出方法 【全員】

- (1) 必要な書類すべてを6で作成した出願書類提出用封筒に同封し、郵送提出すること。
- (2) 特定記録又は簡易書留で送付すること。受付期間最終日に郵送する場合、速達扱いとすること。
- (3) 提出後の願書等の修正や新たな提出は受け付けない。
- (4) 記入漏れ・書類不足等の不備がある場合、受理せず受験票を送付しないことがある。別添「出願書類チェック用紙」で確認してから郵送提出すること。
- (5) 書類が到達したか否かの問い合わせには応じない。追跡サービス等で確認すること。

【別添】 教員候補者選考試験 出願書類チェック用紙（電子申請用）

本チェック用紙の□欄にチェックを入れ、確認してから郵送すること。（本チェック用紙は提出不要）

【電子申請による願書作成】

- 選考の種類・受験する校種教科等すべての入力に誤りはないか。
- 第1次試験の試験免除(一部)・加点を希望する場合、正しく選択しているか。
- 中学校教諭等を第1志望で志願する者で、小学校教諭等への併願を希望する場合、正しく選択しているか。
- 小学校教諭等を受験する者で、第1次試験免除(全部)の対象となっている場合、正しく選択しているか。
- 最後に「申込む」を選び、整理番号を記録したか。
- 「PDF ファイルを出力する」を選択し、ファイルを保存したか。

【受験願書】

- 願書1枚目の④の欄に、写真を貼り付けているか。 写真用紙を使用したか。
- 願書1枚目の⑱の欄に、作成日を記入し、署名しているか。
- 願書2枚目の職歴欄に、職歴を上欄から新しい順番で入力しているか。
- 願書の1枚目と2枚目をのり付けしているか。

【受験票】

- 受験票用紙の表と裏を切り取り、郵便はがきにはがれないように貼り付けているか。
- 63円切手を貼り付けているか。 不足する場合、不足分の切手を貼り付けているか。

【写真票】

- 願書と同一の写真を貼り付けているか。 写真用紙を使用したか。

【得点・順位通知用封筒 希望者のみ】

- 封筒は、市販のテープ付き長型3号封筒を使用しているか。
- 84円切手が貼り付けられているか。 不足する場合、不足分の切手を貼り付けているか。

【出願書類提出用封筒】

- 角型2号（縦33.2cm、横24cm）封筒に貼り付けられているか。
- 校種教科等、選考の種類、第1次試験免除(一部)・加点の有無、出願者の住所氏名等が正しく表示されているか
- 必要書類をすべて同封しているか。
- 特定記録又は簡易書留で郵送すること。受付期間最終日の場合、速達扱いとすること。

【特別選考及び一部試験免除・加点 希望者のみ】 ※例年、添付漏れが大変多いので注意すること。

- 特別選考を希望する場合、必要な様式や書類を添付しているか。
- 第1次試験の試験免除(一部)または加点を希望する場合、「第1次試験免除(一部)・加点申請票(様式4)」に加え、各項目の必要書類を添付しているか。